

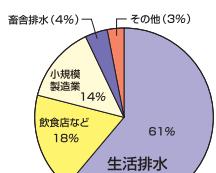
# こくば 国場川

国場川は本島南部に位置し、連玉森一帯を源流として、南風原町、那覇市を通り那覇港に注ぎます。河口にある漫湖は、1995年にラムサール条約の登録湿地になりました。



## 川の汚れはどこからきているのかな?

### 川を汚す原因の割合 ～国場川全流域～



【出典】平成18年度環境保全に関する基礎調査業務報告書  
沖縄県文化環境部環境保全課(一部改訂)



BODとは  
(Biochemical Oxygen Demand)  
水中の有機物が微生物の働きによって分解されるときに消費される酸素の量で、川の汚れの程度を示します。

環境基準とは  
環境基本に基づいて、人の健康保護と生活環境保全のために維持するが望ましい基準のことです。  
(場所によって基準値が異なります。)

国場川の汚れの原因是、家庭、小規模製造業、飲食店などからの排水が合わせて93%と大部分を占めています。その中でも、洗濯、台所、お風呂、トイレなど、各家庭からの生活排水が61%と最も大きな原因となっています。また、不法投棄やゴミのポイ捨ても川の汚れに追い打ちをかけます。

川をきれいにするためには、下水道の整備区域では排水を下水道に接続し、そうでない区域では浄化槽の維持管理をきちんと行うなど、県民一人一人の心がけが大切です。

## 川をきれいにするために、がんばっているよ

### 漫湖チュラカーギ作戦 (NPO団体の漫湖自然環境保全連絡協議会主催・那覇市共催)

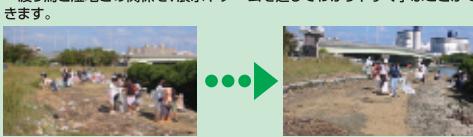
漫湖をチュラカーギーにしよう!というコンセプトで、清掃活動や川沿いの散策が行われています。チュラカーギー作戦19では平成19年7月に漫湖の大清掃が行われ、参加人数は約200人でした。チュラカーギー作戦20では、平成20年3月に国場川の上流のひとつである長堂川の散策が行われました。どちらの作戦も川に親しみが湧くものですね。

これからのチュラカーギー作戦の内容が楽しみですね!



### 国場川水あしひ (国場川水あしひ実行委員会、行政や事業所、計40団体が共催)

漫湖の大清掃やイベントにより、水辺の環境の大切さを認識してもらい、自ら行動することを目標に開催しています。渡り鳥と湿地との関係を、展示やゲームを通してわかりやすく学ぶことができます。



### 国場川こいのぼりまつり (国場川に溝流を取り戻す会と仲井眞中学校・仲井眞小学校・真地小学校、校区のPTAと共に)

「少年に夢を、青年に希望を、お年寄りに誇りを…そんな町に住みたい!」をテーマに、舞台発表、展示などが行われました。手づくり鯉が、空と海の間で悠々と泳ぎましたよ。

ここに載っているのは国場川のほんの一部です。実際に君の目で見るとどのように映るかな。さあ、出かけてみよう!

編集:沖縄県文化環境部環境保全課 平成21年3月印刷